

☆昆虫に関する問題 2019年 京都府共通①

京太郎さんは海岸で生き物の観察を行いました。

右の図は、そのときに見つけたフナムシという生き物をスケッチしたものです。

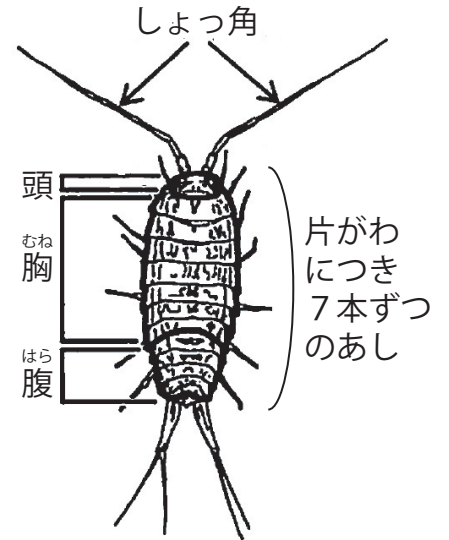
図で見られるフナムシの体のつくりから考えて言えることとして、最も適切なものを、次のア、イから1つ選び、記号で答えなさい。

また、そのように言える理由を、「図によると」

という書き出しに続けて、説明しなさい。

ア フナムシは昆虫である。

イ フナムシは昆虫ではない。



詳しい解答・解説
はコチラをクリック

☆昆虫に関する問題 2018年 福島県立会津学鳳中学校

動物を選んだひかりさんの班は,チョウ,バッタ,ダンゴムシ,ミミズを見つけて,特ちょうを

【資料】のようにまとめました。トンボと同じ順に成長するこん虫を【資料】のア～エの中から1つ選び,記号でかきなさい。

また,そのこん虫の成長する順を,具体的にかきなさい。

【資料】見つけた動物の特ちょう

	あしの数	はね	見つけたときの様子
ア	6本	あり	草むらで草を食べていた
イ	14本	なし	石の下にいた
ウ	6本	あり	花のみつを吸っていた
エ	0本	なし	落ち葉の下にいた

☆昆虫に関する問題 2018年 埼玉県立伊奈学園中学校①

ゆうきさんとひかるさんは、校庭でつかまえたバッタについて、図かんを使って調べています。

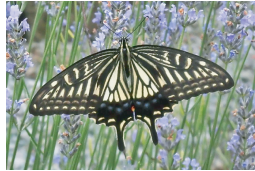
ゆうきさん「図かんにはいろいろな生き物がのっているね。」

ひかるさん「そうだね。バッタ以外にもたくさんのおん虫がいるね。」

ア ハチ



イ チョウ



ウ ザリガニ



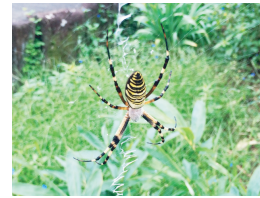
エ カタツムリ



オ ダンゴムシ



カ クモ



キ カブトムシ



ク ミミズ



(1) ゆうきさんとひかるさんが見ていた図かんにのっていた生き物のうち、バッタと同じようにおん虫であるものを図のア～クの中からすべて選び、記号で書きましょう。

また、選んだ生き物がなぜおん虫であるのか、その理由を60字以内で書きましょう。

ゆうきさん「つかまえたバッタを虫かごの中で育てるにはどうしたらいいかな。」

ひかるさん「虫かごの中に土と草を入れた方がいいよ。」

(2) バッタを虫かごで育てるとき、虫かごの中に土と草を入れた方がよいのはなぜか、その理由を40字以内で書きましょう。

【資料1】 みなみさんが読んだ新聞記事

大発生！謎の素数ゼミ

十三年あるいは十七年に一度、大発生する不思議なゼミがアメリカにいます。周期は全くずれません。なぜそんなに長い間地中にいるの？ どうしてびったり出てくるの？。そして、十三年と十七年の理由とは、今回は「素数ゼミ」の謎に迫ります。

〈南部の州〉
数十億匹がごとし羽化

ことし四月下旬から六月末まで、ケンタッキーやミズーリなどアメリカ南部・中西部の十三州では、ちょっとした異変が起きていました。ゼミが陸先の観葉植物や木を埋め尽くし、抜け殻が山のように積もっているのです。

「十三年周期の素数ゼミが羽化したのです。数十億匹になります。」「素数ゼミ」の名付け親で、静岡工科大学の吉村教授が説明します。

素数ゼミは全長三〜四センチ。赤い目で細くたまたま羽が特徴です。十三年と十七年周期の二種類がいて、主に南部と東部でみ分けられています。

ゼミの幼虫は植物の「道管」から水分を吸って大きくなります。アブラゼミなど普通のゼミは六〜九年で十分成長したら、地上に出ます。ゼミのはつぎきは気温に影響を受けるため」と吉村教授。気温が高いと植物が育ち、幼虫も栄養を取って早く成長します。反対に気温が低いと遅くなるのです。

一方、素数ゼミは十三年や十七年も地中にいます。しかも、はつぎきは一切なし。吉村教授は「謎を解く鍵は、大昔のアメリカにあります」と指摘します。

〈祖先〉
気温下がり地中に長く

素数ゼミの祖先が現れたのは、三・六億年前の古生

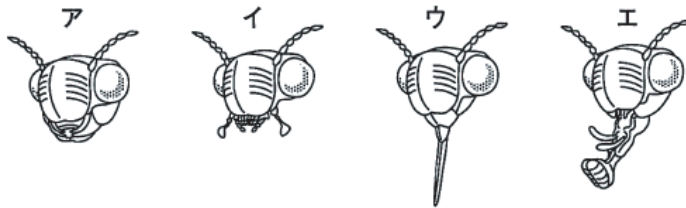
問題

右の【図1】は、アブラゼミの幼虫の頭部です。ただし、【図1】には口がかかれています。あとの問題に答えなさい。

【図1】



- (1) ゼミの幼虫の口の形を考えてがかりとして最も適切な一文を【資料1】の中からぬき出して、はじめの5字を書きなさい。
- (2) (1)のてがかりから考えられる口の形として最も適切なものを、次のア〜エから一つ選び、記号で書きなさい。



解答

☆昆虫に関する問題 2015年 沖縄県立与勝緑が丘中学校

モンシロチョウの成虫のあしは,からだのどの部分にありますか。次のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

ア あたまとむね イ むね ウ はらとむね エはら

解答

☆昆虫に関する問題 2015年 岩手県立一関第一高等学校附属中学校

たかしさんとみゆきさんは沼の周辺を調べ、12種類の生き物を見つけました。

2人が見つけた生き物

アリ	バッタ	トカゲ	モンシロチョウ
クモ	テントウムシ	ムカデ	カエル
ダンゴムシ	カタツムリ	ミミズ	トンボ

問題
2人が見つけた生き物のうち、昆虫の名前を5つ書きなさい。また、昆虫に共通する体のつくりの
特ちょうを書きなさい。

解答

こん虫のからだは、頭、むね、はらの3つの部分にわかれ、むねに6本の足があります。
これが、こん虫とこん虫以外の生きものを区別するポイントです。
これより、こん虫は、アリ、バッタ、モンシロチョウ、テントウムシ、トンボの5つになります。
トカゲはハ虫類、クモはクモ類、ムカデは多足類、カエルは両生類、ダンゴムシは甲かく類、
カタツムリは軟体動物、ミミズは環形動物です。

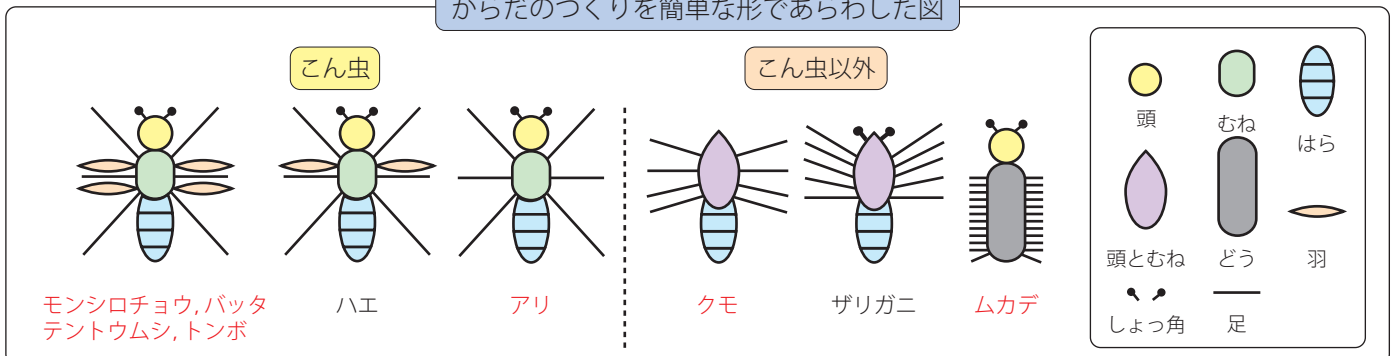
特ちょう……からだは、頭、むね、はらの3つの部分にわかれ、
むねに6本の足がある。……(答え)

こん虫……アリ、バッタ、モンシロチョウ、テントウムシ、トンボ……(答え)

こん虫のからだのつくり

- こん虫のからだは、頭、むね、はらの3つの部分にわかれ、
むねに6本の足がある。
- 頭にあるもの……複眼・単眼・しよっ角・口
 - むねにあるもの……足(6本)・はね(4本・2本・なし)
 - はらにあるもの……気門

からだのつくりを簡単な形であらわした図



☆昆虫に関する問題 2015年 宮城県共通

次の会話文は、太郎さんが先生とハイキングをしながら、虫の観察をしたときのものです。

あとの(1),(2)の問題に答えなさい。

太郎さん：セミがなっていますね。

先生：アブラゼミですね。枝に①「アブラゼミのぬけがら」がありますね。この枝でアブラゼミの幼虫は成虫になったんですね。

太郎さん：アブラゼミのぬけがらは茶色なんですね。

先生：アブラゼミは成虫のはねの色も茶色ですよ。

太郎さん：草むらにいたショウリョウバッタははねやからだの色が緑色でした。

先生：②「住んでいる場所と似たような色をしていますね。」

写真1



- (1) ①「アブラゼミのぬけがら」とありますが、写真1のようなアブラゼミのぬけがらを見つけました。その近くに、クモが巣を張っていました。太郎さんは、アブラゼミのぬけがらとクモを見ているうちに、アブラゼミの幼虫とクモではからだのつくりが違っていることに気がつきました。アブラゼミの幼虫のからだのつくりが、クモのからだのつくりと違っている点を答えなさい。
- (2) ②「住んでいる場所と似たような色をしていますね。」とありますが、このことはこん虫が生きていくうえで、どのように都合がよいか、答えなさい。

解答

☆昆虫に関する問題 2015年 東京都立大泉高等学校附属中学校

いさむ君は、友だちのゆうた君といっしょに水族館のとなりに新しくできた、こん虫館へ行くことになりました。

いさむ：なぜ水族館のとなりに、こん虫館ができたんだろう。水の中で生活するこん虫がいるのかな。

ゆうた：トンボは幼虫のときには、ヤゴといって水の中で生活していると習ったよね。

いさむ：そうだったね。どんな虫がいるのか楽しみだなあ。

ゆうた：虫といわれるものが全部こん虫とはいえないよ。クモやダンゴムシはこん虫ではないからね。

問題

こん虫とは、どんな特ちょうをもっているのでしょうか。クモやダンゴムシと比べて、いくつかある、こん虫の体のつくりの特ちょうの中から一つ答えなさい。

解答

☆昆虫に関する問題 2014年 高知県共通

かずひこさんは、公園で生き物を見つけました。次の図は、かずひこさんが見つけた生き物をスケッチしたものです。このことについて、問1・2に答えなさい。

問1

図の生き物のうち、こん虫はどれですか。①～⑤からすべて選び、その記号を答えなさい。

また、成虫になったこん虫に共通する体のつくりの持ちょうを二つ書きなさい。

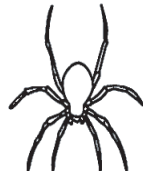
① チョウ

② クモ

③ バッタ

④ ダンゴムシ

⑤ トンボ



問2

かずひこさんは、トンボが幼虫から成虫になるまでの育ち方について調べると、チョウとは異なる特徴があることがわかりました。トンボの育ち方の特徴を、育つ順序と生活場所について、チョウと比べながら書きなさい。

☆昆虫に関する問題 2014年 和歌山県共通

身近な自然から考えよう

あきらさんとみどりさんは、校庭の花だんで生物を観察しています。

あきら：ハウセンカにアブラムシがたくさんついているよ。

アブラムシは害虫で、植物を弱らせることがあるそうだよ。

みどり：アブラムシがいると、近くにテントウムシの姿もよく見かけるわ。

あきら：そういえば、畑にアブラムシが増えるとテントウムシを放すことがあるらしいよ。



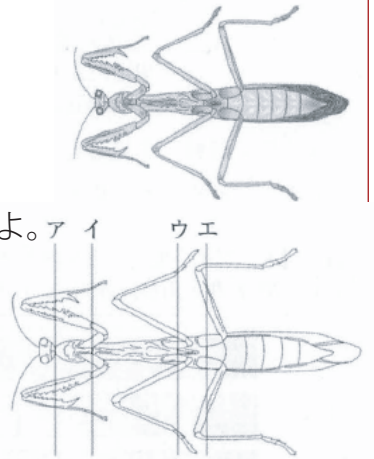
課題 1

生物はたがいにかかり合いながら生活しています。ハウセンカ、アブラムシ、テントウムシの3つの生物のつながりを説明してみよう。

あきら：こっちの花だんではカマキリがチョウをつかまえているよ。

みどり：チョウはこん虫だと習ったけれど、カマキリもこん虫なのかしら。

あきら：そうだよ。だからカマキリの体も頭・胸・腹からできているんだよ。アイ ウエ



課題 2

カマキリの胸の部分はどこからどこまでですか。

最も適切なものをア～エの中からそれぞれ選び、そう考えた理由を説明してみよう。

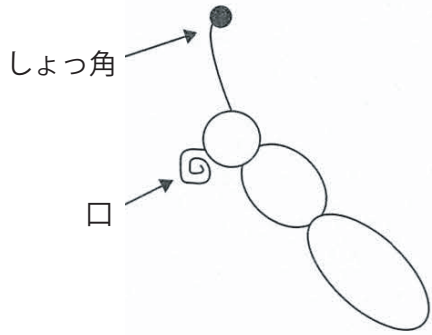
解答

☆昆虫に関する問題 2013年 静岡県・沼津市共通

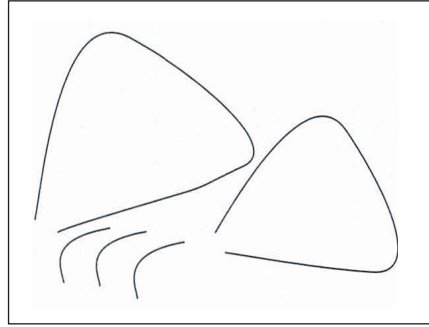
チョウのからだは、「頭」「むね」「はら」に分かれています。

チョウには、あしが6本、はねが4枚ついています。チョウのからだは左右対称で、チョウのからだの左側には、あし3本とはね2枚がついています。あしとはねは、チョウのからだの左側のどの部分についているのか、あしとはねを図にかき加えなさい。

チョウの左側の図



かき加えるあしとはね



☆昆虫に関する問題 2013年 山口県共通

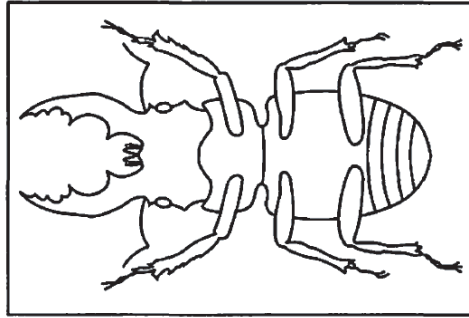
家に帰ったゆうこさんは、このキャンプについて体験記にまとめようと思いました。

そこで、ゆうこさんは、体験記にのせるために、キャンプをしたときにお父さんが捕まえたクワガタムシを観察して、図のようなスケッチをかきました。そのスケッチを見たお父さんに、

「どの部分が頭で、どの部分がむね、はらなのかよく分からないね。」と言われました。

スケッチのクワガタムシのむねの部分をすべてぬりましょう。

クワガタムシのスケッチ

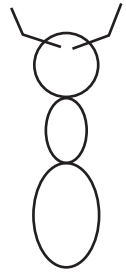


☆昆虫に関する問題 2013年 秋田市立御所野学院中学校

花子さんの学級では、花だんにヒマワリを植えることにしました。

ヒマワリが開花すると、その周りにはたくさんの昆虫たちが集まってきます。アリをみつけた花子さんは、観察をして絵をかきはじめました。足がどこから出ているのかが分かるようにアリの足を6本かきいれなさい。

アリの観察



解答